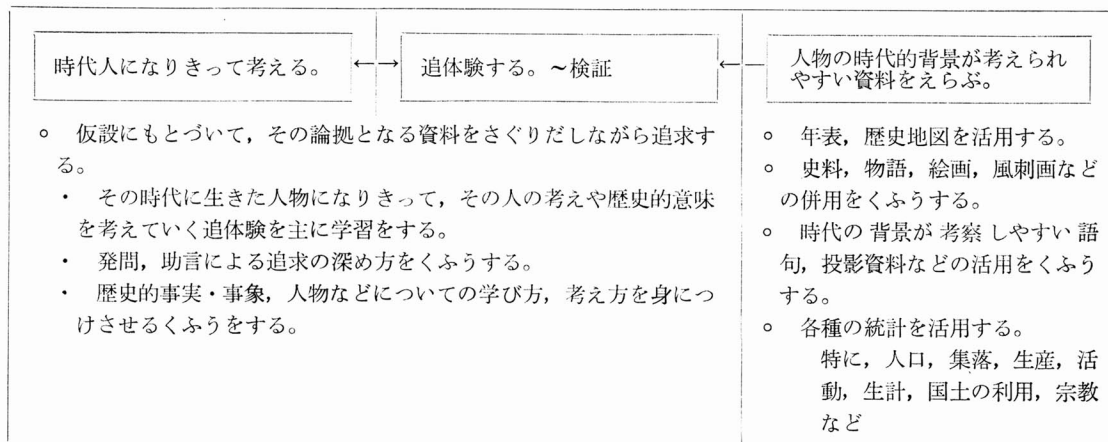


- 資料を提示し、疑問から問題の発見、仮説をたて、本時の学習に対するかまえを意欲的なものとなるよう動機づけをする。
 - ・ 問題の発見
 - × 先行経験をいかしながら対比、関連、分析考察などを行なう。
 - ・ 仮 設
 - × 子どもらしい発想をいかす。
 - × 「なぜ」「何のために」「どのような意義が」などを明らかに。

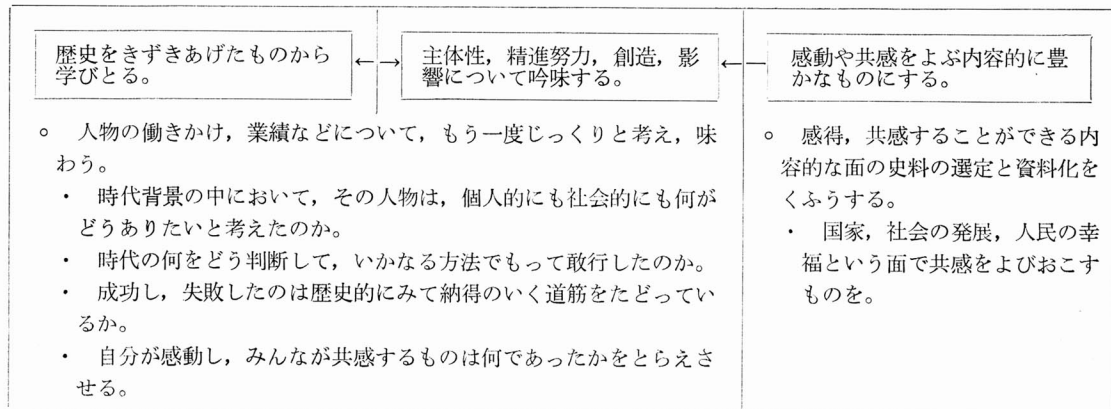
- 具体的資料の具備すべき条件
 - ・ みる、みつけさせるものを
～内容性に富む
 - ・ みつけやすいように
～特色の表出度・簡潔鮮明さ
 - ・ よくわかる
～内容の程度と容易な理解
 - ・ 問題をもつために
～対比事実・事象と対比の視点の明確化
 - ・ 身につけるために
～五感に訴える
 - ・ 動作化、作業化
 - ・ 資料の実感、印象化

② 展開の段階

ア 問題の追求



イ 感得、共感



③ 整理の段階

